

空港検疫による新型コロナウイルス感染症患者の発生について

6月3日に成田国際空港に到着し検疫所によるPCR検査を受けられた方で、本日、次のとおり2名の陽性が確認され、県内の医療機関に入院予定ですのでお知らせします。

2名とも無症状病原体保有者であり、空港から県内の自宅までは乗用車により移動しておりました。患者と同行していた方については、検疫所によるPCR検査の結果、陰性が確認されており、保健所で健康観察を行っております。その他の濃厚接触者については現在調査中です。

なお、本件は空港検疫で感染が確認されたため、宮城県の発生患者数には含まれません。

1 患者の概要

【1人目】

- (1) 年代 10歳未満
- (2) 性別 女性
- (3) 症状 無症状病原体保有者
- (4) 渡航先 パキスタン

【2人目】

- (1) 年代 40歳代
- (2) 性別 男性
- (3) 症状 無症状病原体保有者
- (4) 渡航先 非公開

2 県民の皆様へ

令和2年5月25日に緊急事態宣言が解除されましたが、全国的に人の動きが出てくることで、諸外国のような再流行も懸念されます。

県といたしましては、今後の発生状況を注視し、これまでの経験も踏まえ、医療機関及び県医師会などの協力を得ながら、必要な体制を整えてまいります。

県民の皆様におかれましては、新しい生活様式の実践・定着など、感染予防対策に引き続きご協力いただき、冷静に行動していただきますようお願い申し上げます。

また、今回の新型コロナウイルス感染症は誰もが感染する可能性のある感染症ですので、感染者に対する差別や誹謗中傷につながるような行動は控えていただきますようお願い申し上げます。

なお、気になる症状がある方におかれましては事前にコールセンターへご相談願います。

【報道機関の皆様へ】

感染症予防啓発及び個人情報保護等に基づき、必要と判断した範囲で、迅速かつ的確に情報提供するよう努めますので、報道各社におかれましては、患者及び関係者等のプライバシーに特段の御配慮をお願い申し上げます。

また、円滑な医療提供に支障が生じるおそれがありますので、医療機関への取材に関しましても控えていただきますようお願い申し上げます。